

災害から避難はできたが、避難所でもリスクがある！ 

～避難所のリスク～

- ・トイレを共有する。
- ・狭い空間に多くの人が長時間滞在している。
- ・食べる場所が限られる。
- ・冷暖房が十分に機能しない時がある。



普段の生活と違って避難所は衛生面で感染症のリスクが高まります。

～避難所の事例～

・インフルエンザ

東日本大震災では避難所で人と人との密集が多くなり、風邪などへの感染が引き起こされた。

・新型コロナウイルス

R2年7月の豪雨では避難者が避難所から帰宅後に陽性と判明されるケースがあった。

・食中毒

吐き気や腹痛などが起こる。
食べ物にや手などに菌やウイルスがついていることが原因となる。



※ホームページ

(<https://www.bousai.go.jp/taisaku/hinanjo/pdf/coronajirei.pdf>より)

～避難所での対策～

・間仕切りの設置

壁やカーテンなど簡易間仕切りを設置することで物理的な感染対策になる。

・食事の際の対策

避難所で食事の前に手指の消毒を徹底する。
食器類の共有をしない。

・換気や消毒

菌やウイルスなど除去するため、施設内の換気や消毒を行う。



～まとめ～

マスク・手洗い・距離を置くことが大事!!
インフルエンザや食中毒は接触や飛沫が感染リスクとなることが多いので気を付けましょう!!

